



## 第5回産学官連携推進東京会議

2006年6月10日 京都国際会議場

### 「国際的産学官連携の新展開」



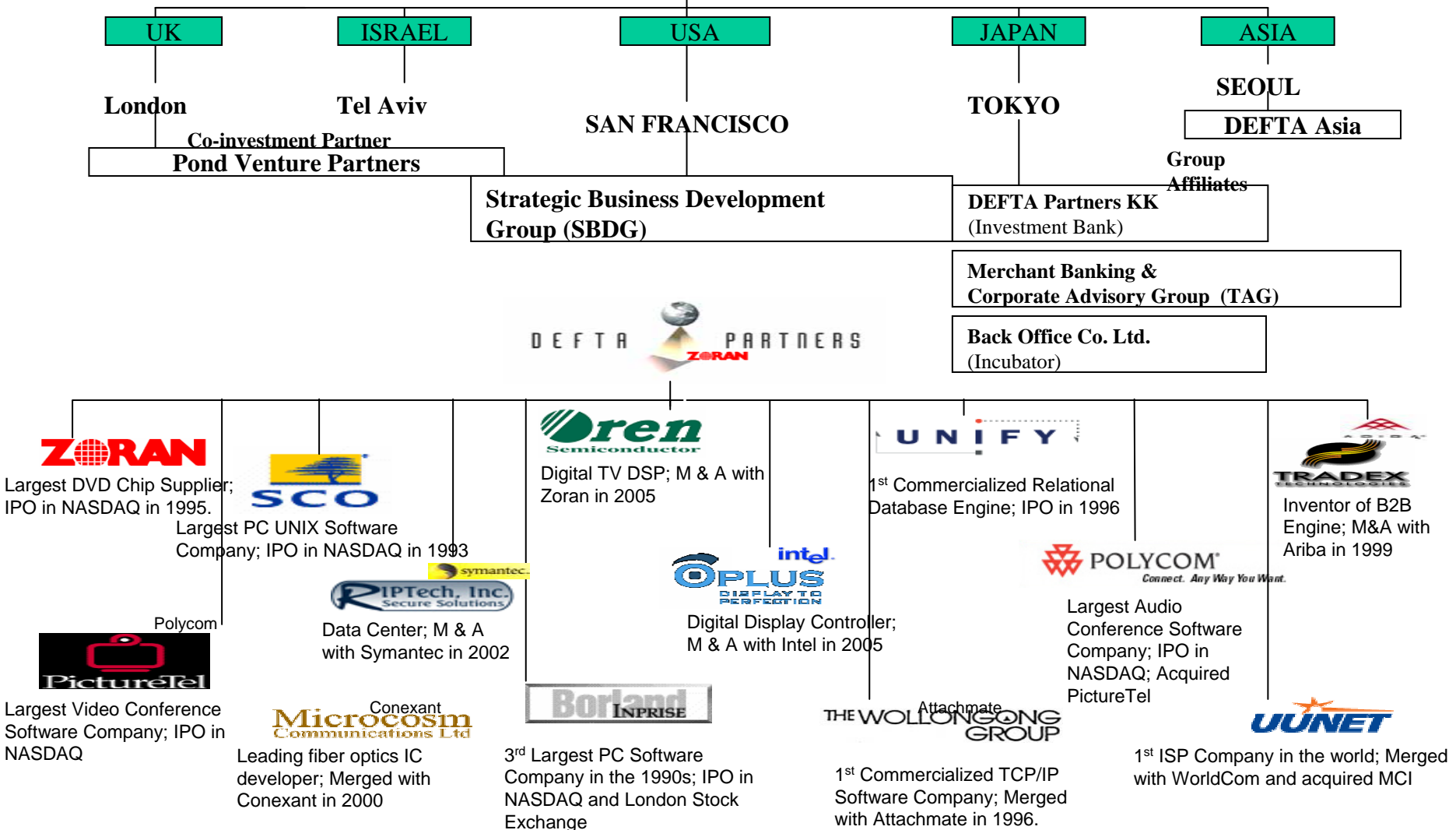
原丈人(はら じょうじ)

DEFTA PARTNERS(デフタ・パートナーズ)グループ会長  
米・共和党ビジネス・アドバイザー・カウンセル名誉共同議長  
国際連合本部 Wafunif後発発展途上国 代表大使

# DEFTA PARTNERS GROUP



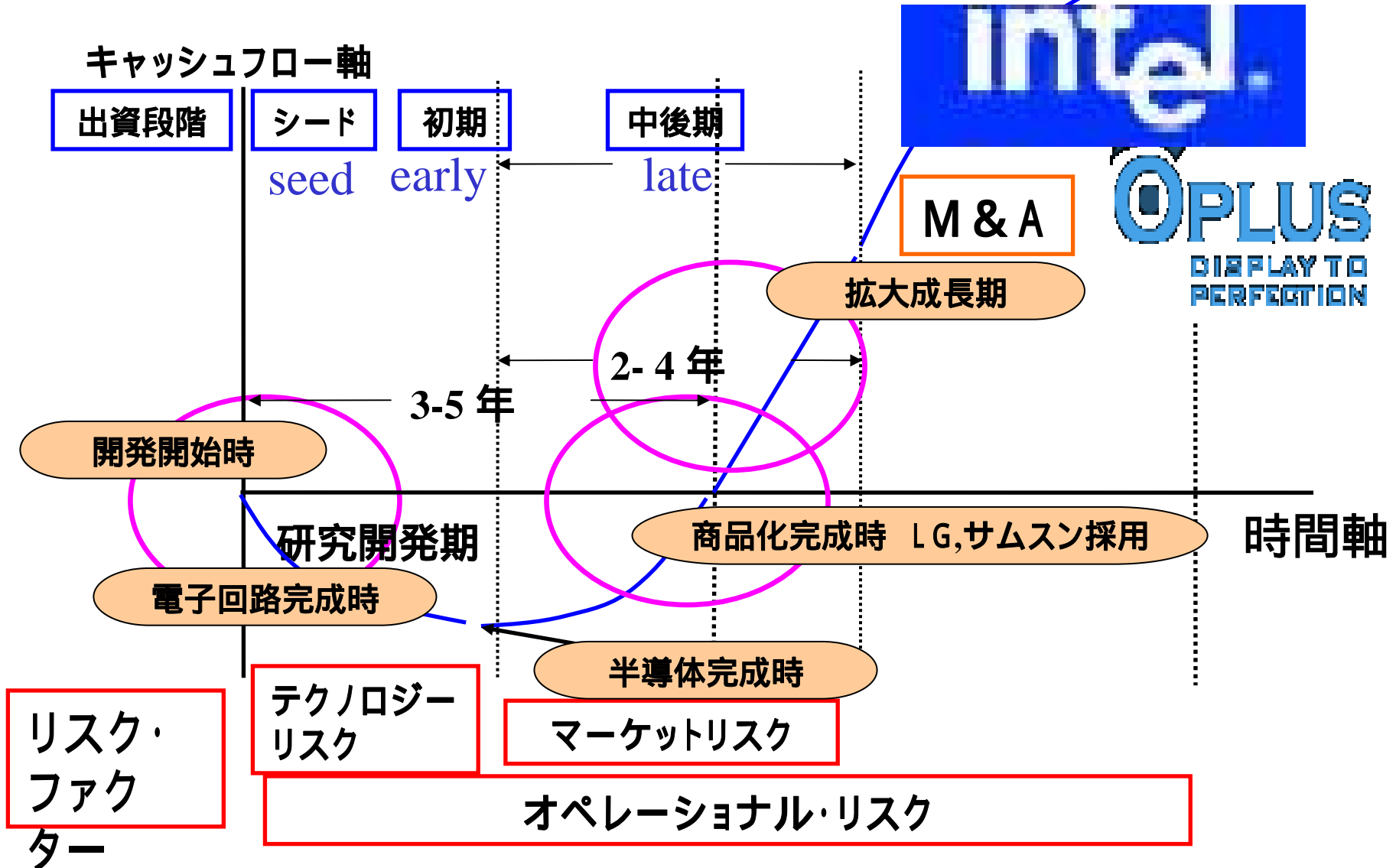
## U.S. Headquarters





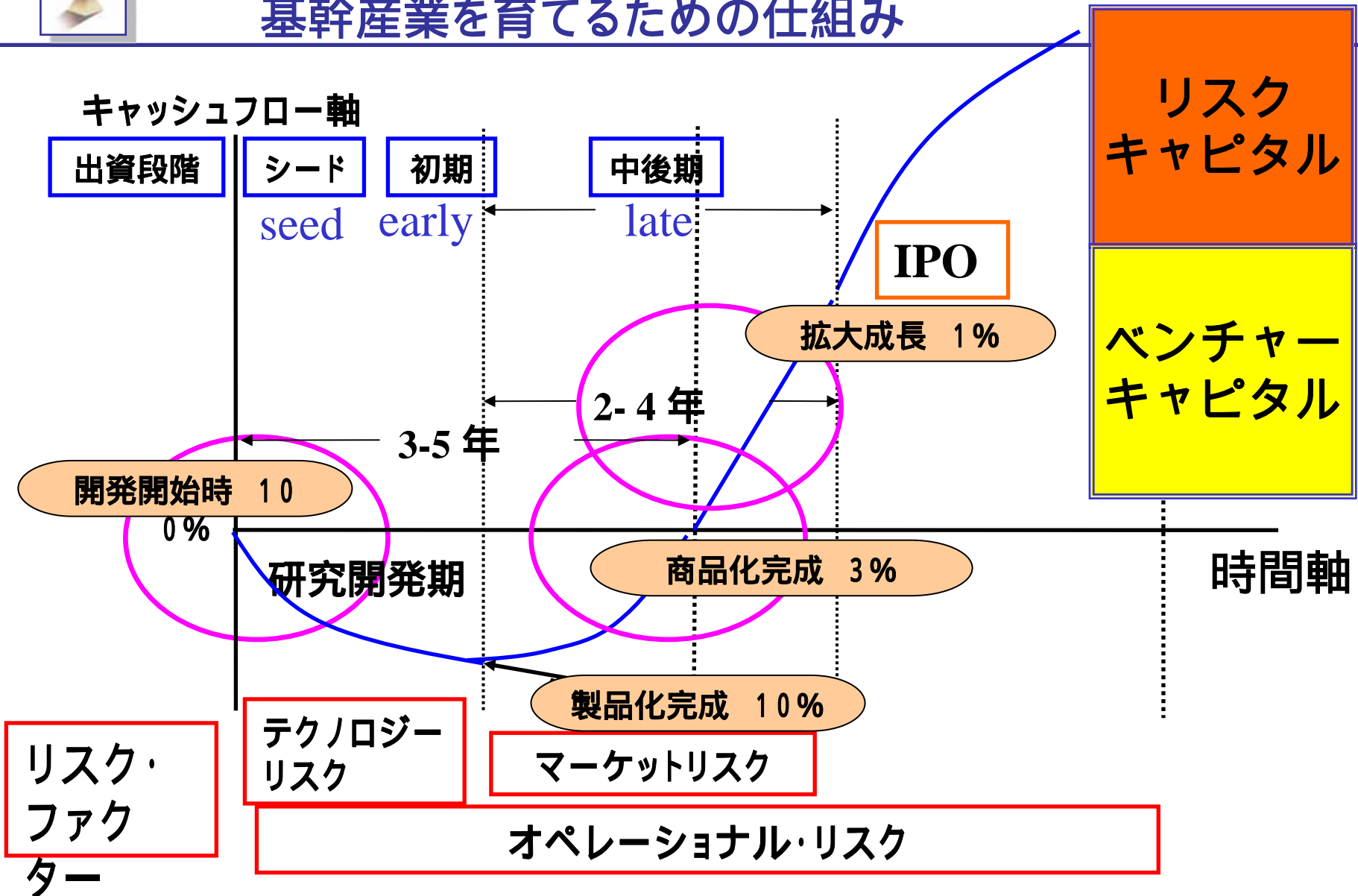
# 新しいタイプのリスクキャピタルの必要性

## ケース・スタディ1 オープラス・セミコンダクター社



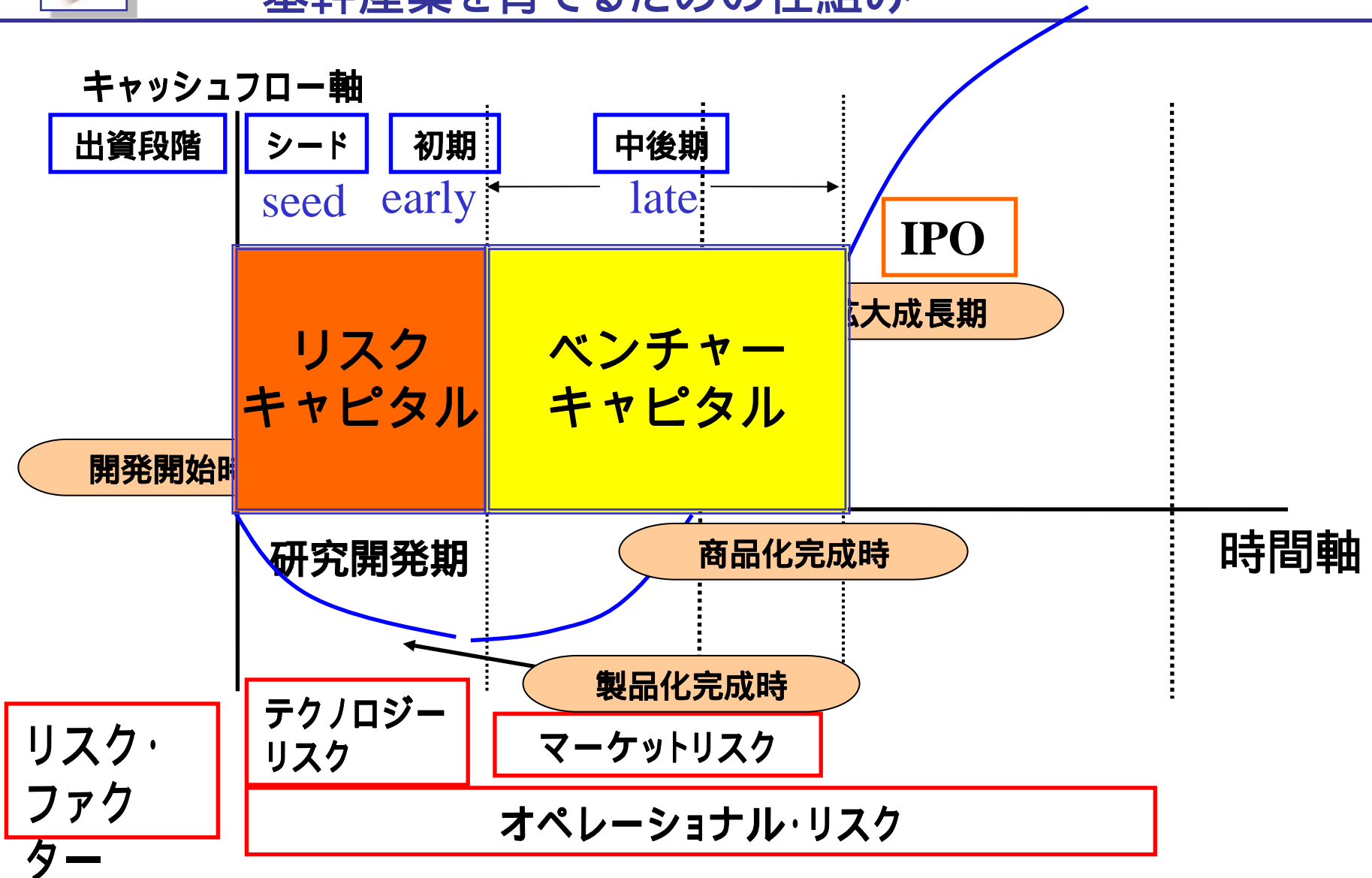


# 新しいタイプのリスクキャピタルの必要性 基幹産業を育てるための仕組み



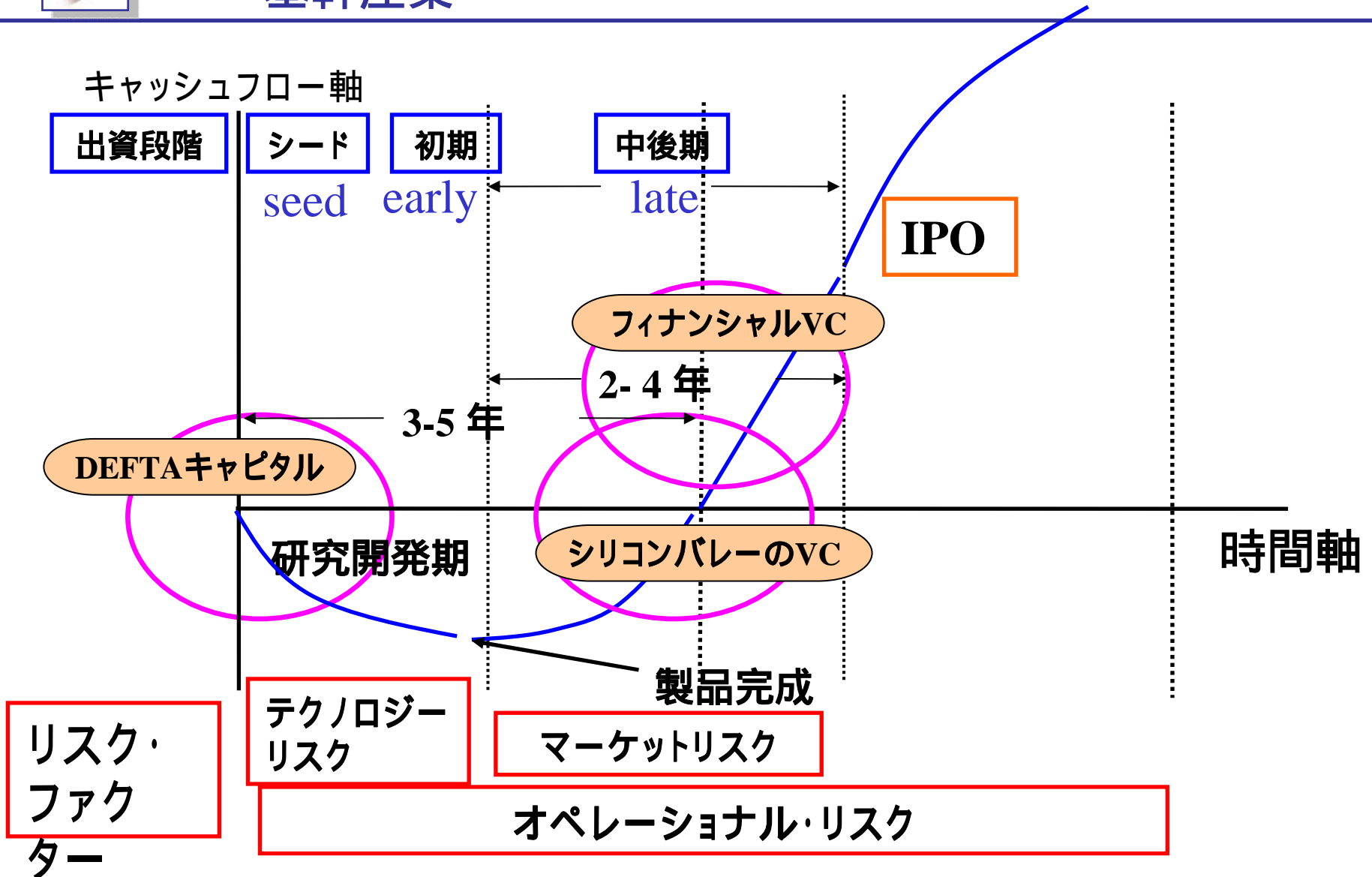


# 新しいタイプのリスクキャピタルの必要性 基幹産業を育てるための仕組み





# 新しいタイプのリスクキャピタルの必要性 基幹産業



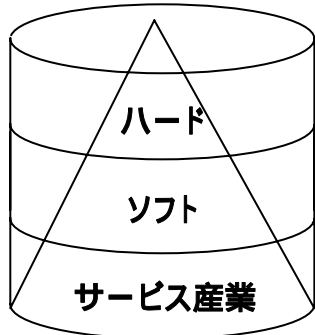


# 先進技術の融合化と産業化への波及効果

(1990~2015年) - コンピュータ中心のIT時代 = アライアンスフォーラム第 期(1985-2000)

(2015~2040年) - PUC中心のIT時代 = アライアンスフォーラム第 期(2001-2010)

コンピュータ産業



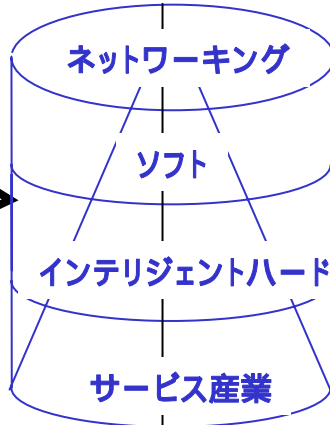
コンピュータ産業(1990~2015年)

PUCコミュニケーター産業(2015~2040)

IT産業

年)

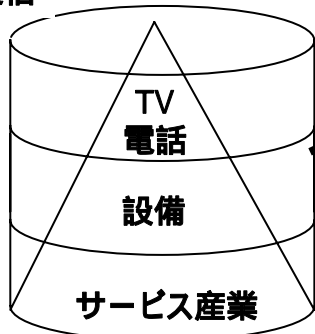
デジタル革命



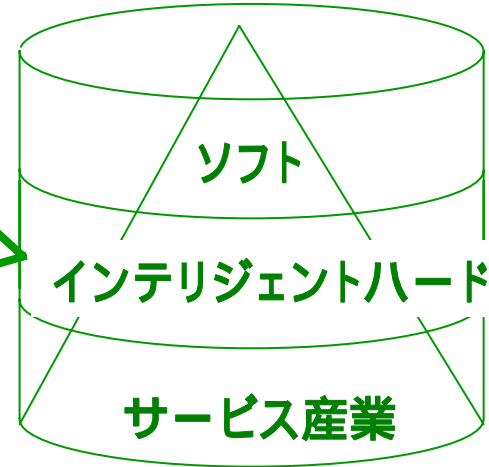
原総合知的通信システム基金の  
フェロシップ対象領域

バイオ・IT融合新産業

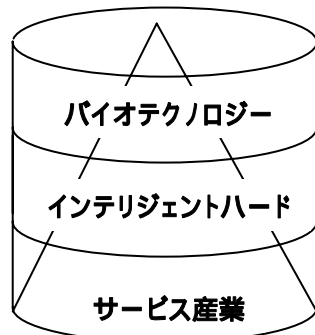
放送・通信



アナログ革命



バイオ



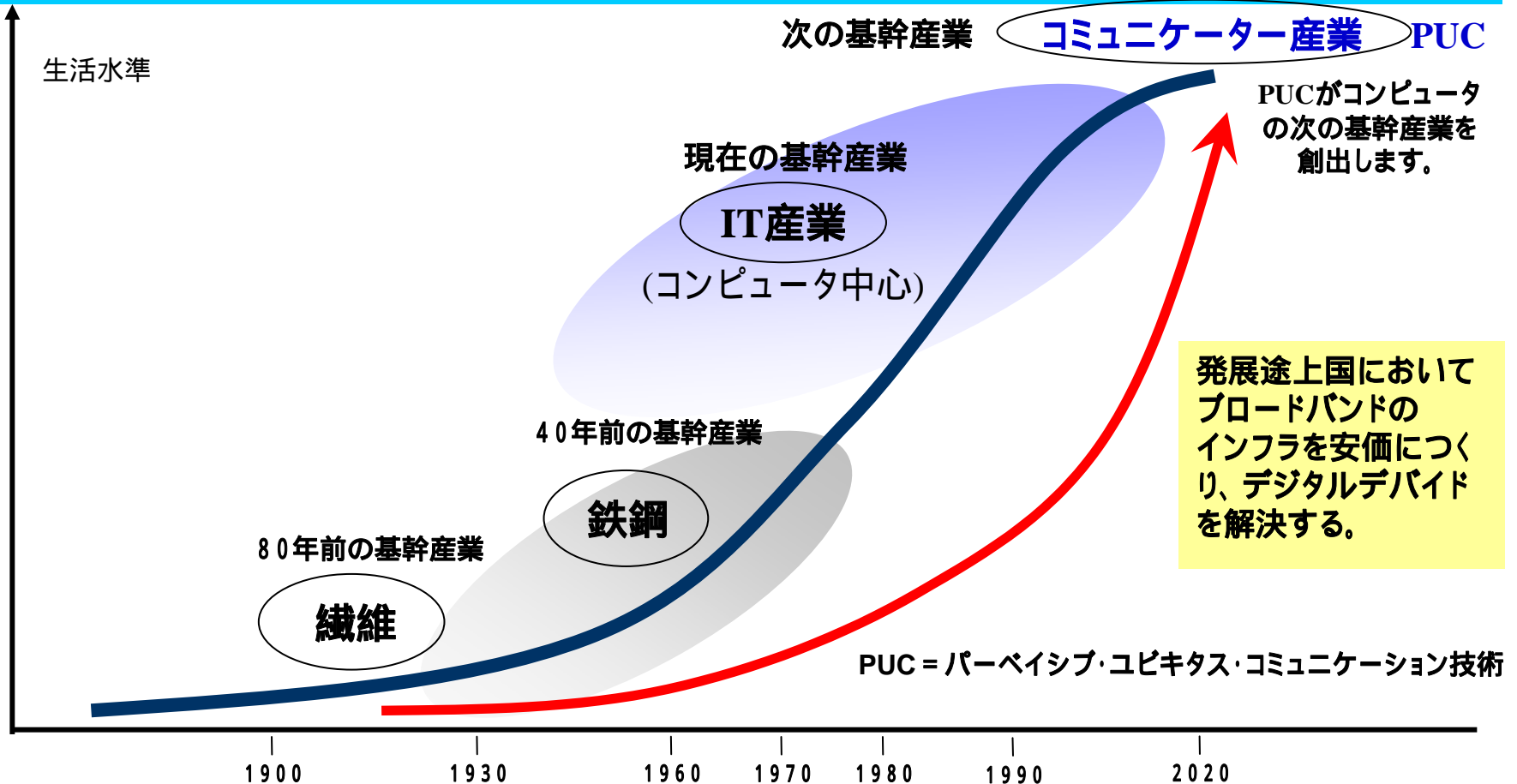
細胞間制御ソフトウェア,細胞・分子伝達システム,物質・神経・感情制御システム等



# 基幹産業の変遷

## アライアンスフォーラムのさし示す方向

1. 先進地域(北米、欧州、日本)に向け、IT産業の次の基幹産業(コミュニケーター産業)を創出する方向を示す。
2. 発展途上国に向け、PC時代を飛び越え(Leap Frog)、PUC時代の情報通信インフラ普及の仕組みを提唱。

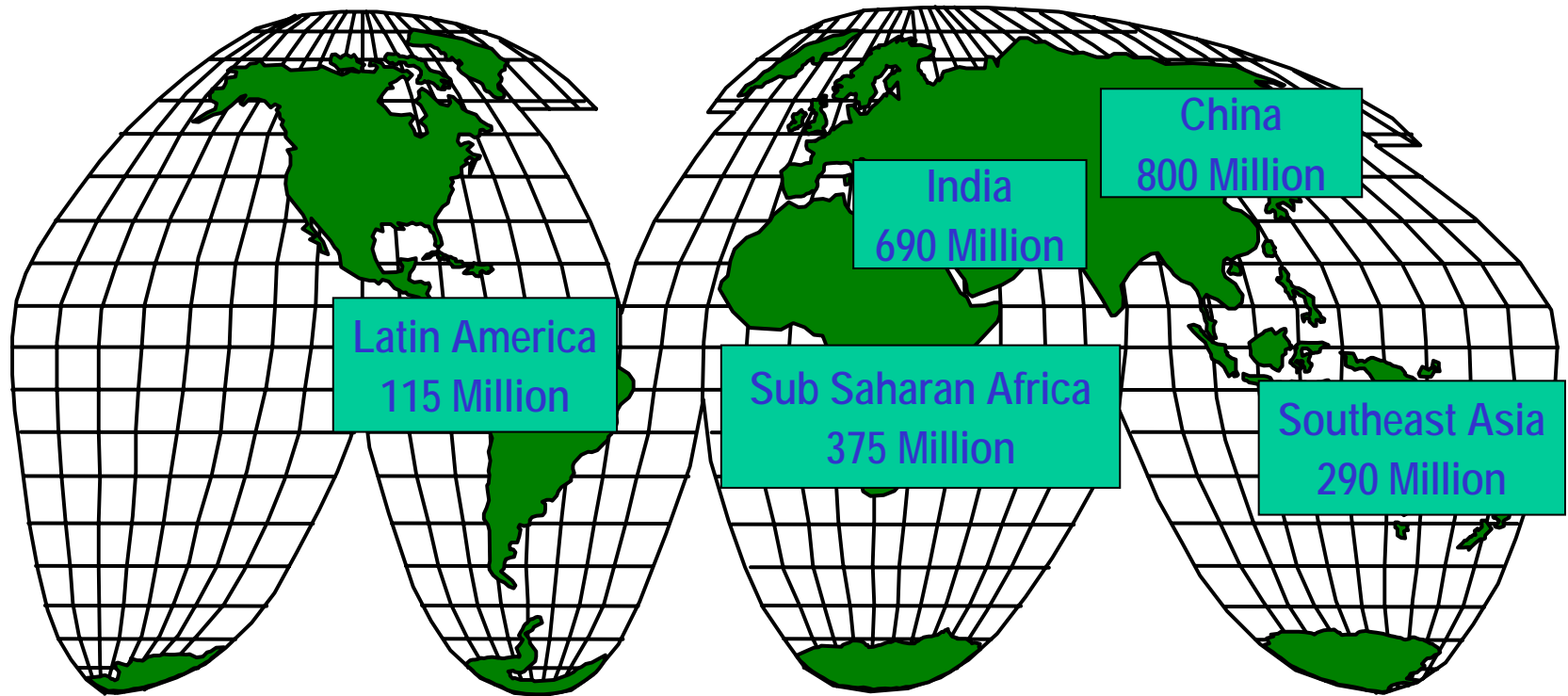




# Underserved Global Population

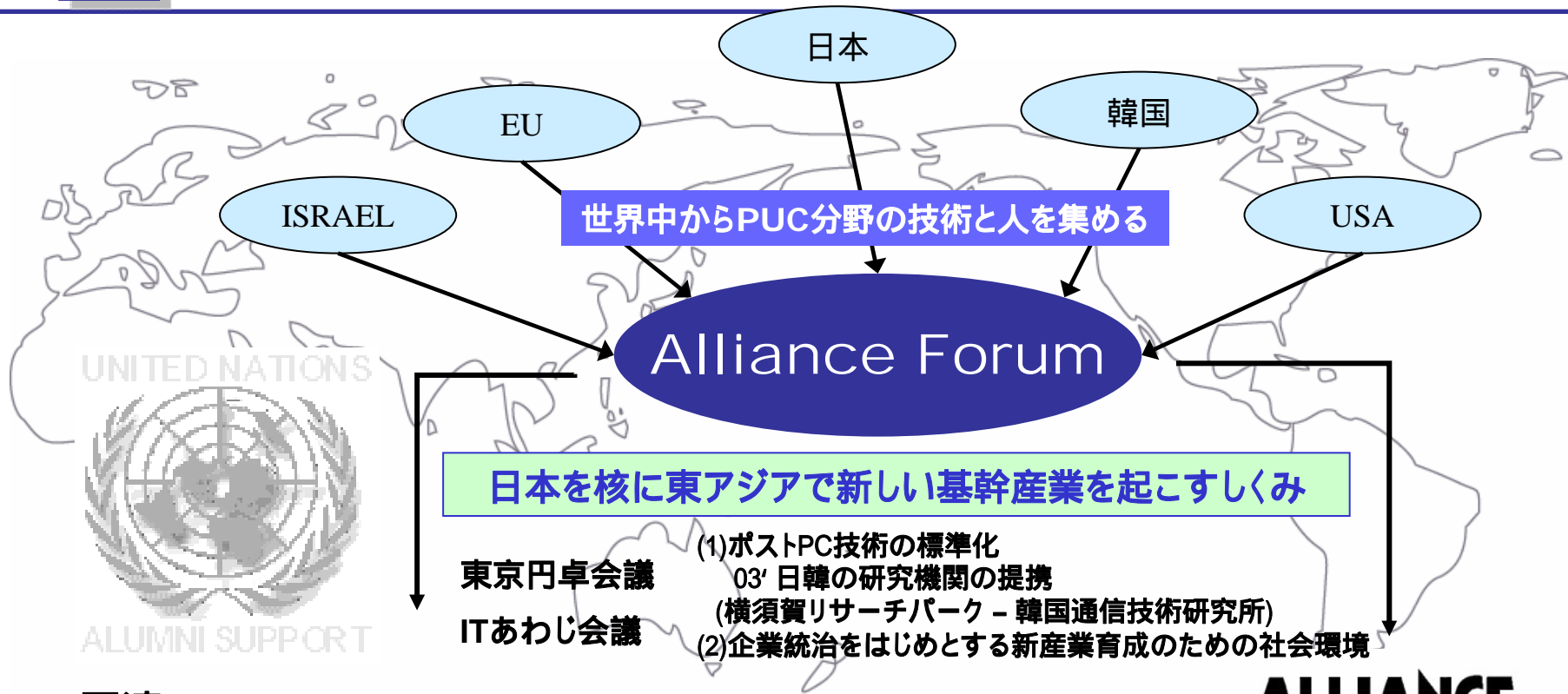


## Basic Connectivity





# アライアンス・フォーラム 三極会議のしくみ



国連 – Alliance Forum

新技术を使い発展途上国への  
情報通信インフラを普及するしくみ

スタンフォード  
サンフランシスコ  
欧州会議

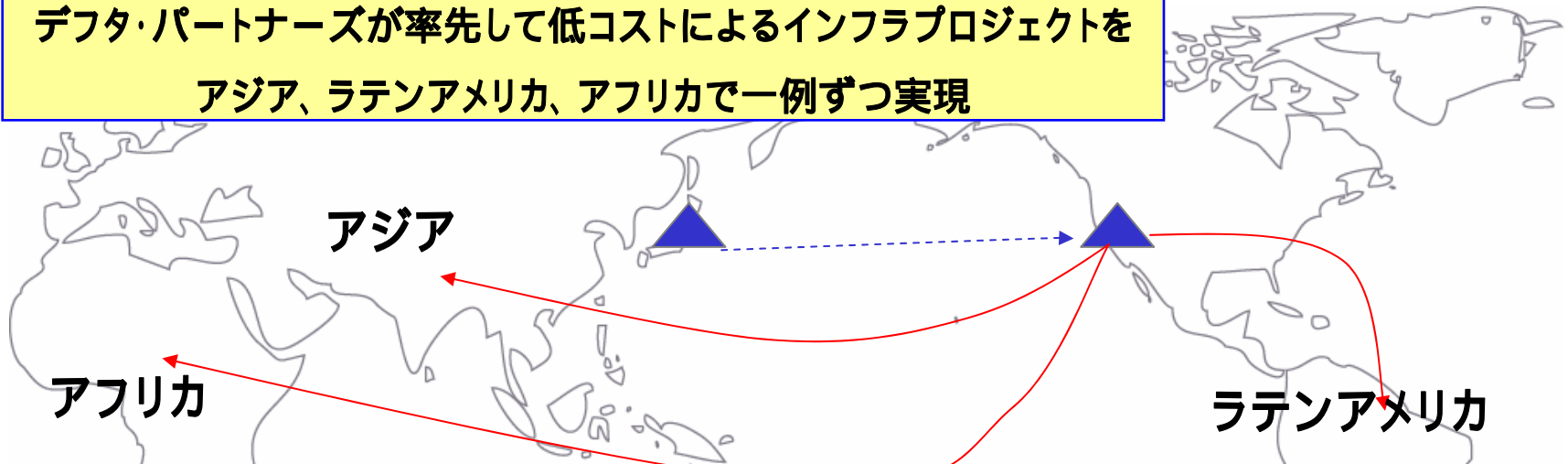
東アジアで創られた新産業を欧米へ伝播するしくみ

欧米にとっては新しい基幹産業を創出するしくみとなる



## 発展途上国への PUC技術の導入により生活水準を向上させよう

デフタ・パートナーズが率先して低コストによるインフラプロジェクトを  
アジア、ラテンアメリカ、アフリカで一例ずつ実現



### 今後の活動計画

- 2005年 7月 世界貿易機構(WTO)のアフリカ各国大使へ向けて講演 於:ジュネーブ  
アフリカにおけるgNet Defta Development プロジェクトの具体的検討開始
- 2005年 9月 World Alliance Forum 東京円卓会議
- 2005年11月 World Alliance Forum ITあわじ会議
- <日本の産業界リーダーによる使節団: ミッション「途上国における新技術(PUC)を利用した新産業創生を支援」>
- 2006年 4月 アライアンス・フォーラム サンフランシスコ市・大阪市 姉妹都市アソシエーション フォーラム
- 2006年 4月 国連 第6回 Media, IT and Telecommunications 年次会議、ニューヨーク